

いよいよ、区議会が定例会です。正副議長交代への政策をかけて。



止めましよう！  
テロも防ぎましよう！  
日本共産党北区国会議員  
さがらとしこ  
区政レポート

日本共産党議員団

2021.9.9. NO.1826

御相談はお気軽に

TEL FAX とも 3905-0970

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)

## 東京北医療センターに 9月6日運用開始 入院待機ステーション開設

- 9月6日、NHK NEWS WEBニュースで、報じられました。
- **入院待機ステーション**とは、新型コロナウイルスに感染しても、入院を待たざるをえない患者さんと、一時的に受け入れる場所です。● 東京都からの依頼を受けて開設されたもので、都内では3カ所目です。
- 北医療センターでは、これまで新型コロナウイルス専用病床を40床、主に中等症の患者さんを受け入れ、北区内のほとんどの中等症患者さんは、こゝで区内の医療機関で対応していたが、
- 前田秀雄 北区保健所長は8/4付「しんぶん赤旗」のインタビューの中で、東京で初めて3000人の新規感染者数となった7月28日以降は、「従来と比較にならないくらい、

強い感染から「入院できない事態にも」指摘してました。

総額は34億円です。  
**補正予算で6億5千万円余を  
新型コロナ対策費として計上**  
北区として、入院待機中の  
自宅療養者の方への支援にとりむ。

- 東京都が入院待機ステーションを確保してきているとはいえ、まだまだです。そこで、北区として訪問看護士による健康観察や訪問を行い、医師の住診が必要な方には協力医師を派遣し、必要な医療につなげてゆくこととしています。
- **ワクチン接種**について、国の方針が9月から11月完了という見通しとなったため、経費を増額することに。**変異株対応のため、高齢者施設職員への定期的PCR検査も継続することに。**

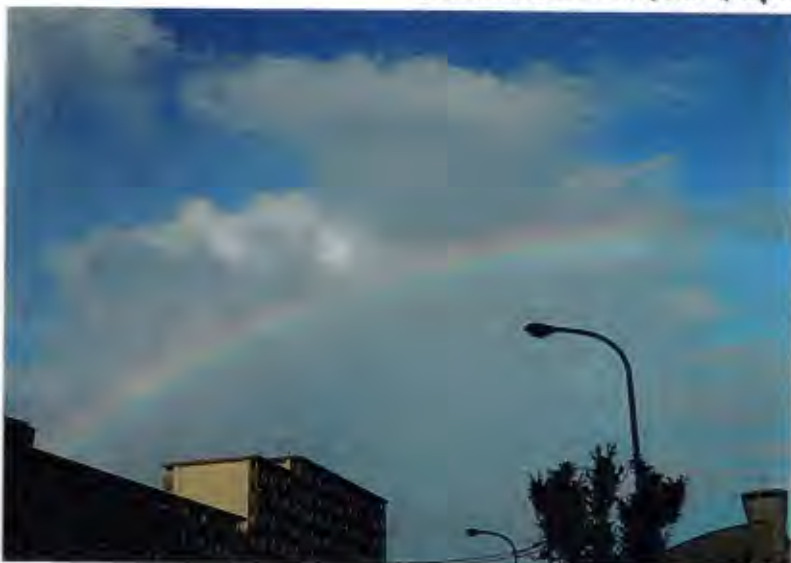
## 区民の ねがい 実現へ 近づく

●前号でお知らせしたように、今回の区議会に、初めて実施に向けた予算が計上されました。

## (仮称) 北区パートナーシップ宣誓制度導入に向けた準備を開始

パートナーシップ制度は、自治体が同性カップルを婚姻に相当する関係と公認する制度。23区内でもすでに多くの区が足を踏み出し、北区でも早期実現を求める声があがっています。

北区はプレスリリースで、2022年度からの実施をめざして具体的検討を開始し、制度の詳細が決まり次第、北区ホームページ、北区ニュース、ツイッターやフェイスブックなど SNS を活用した周知に努めていくとしています。



“虫工が出た 早く外にと電話あり” 9月5日の日曜日  
久しぶりに見る事ができました。あと10分ほど  
早ければ、もっと大きな半円になっていたよです。③  
桐ヶ丘赤羽北  
都営59号棟の上

いままごとで変える  
あなたとともに。

安倍・菅自公政治

池内さおり

くオンライン配信あり

9月19日 赤羽ラガーテ前  
2時~ 小池晃党書記局長と  
といて

9月19日 赤羽西口ひろばで  
4時~ さがらとしこ区議が

2021.9月20日

まちかど・トーク

●今月は山添参院議員を  
迎えての、駅前トークです。

キレッキレの過激で悪政をたたく、狂目の参院議員

弁士 **山添 拓**

環境を守り  
まちづくり

9月20日 敬老の日  
赤羽西口ひろばで 4時~



# ストップ 米価暴落

# 政府は過剰米を買い入れよ

菅・自公政権のひどさは、新型コロナ対策だけではありません。 **日本共産党**

## 米と水田は日本の宝 全力で守ります

日本共産党国会議員団はコロナ禍による米価下落が始まった昨年来、生産現場を訪ね、農業者と懇談し、政府に対策を再三迫ってきました。8月6日には以下の対策を政府に申し入れ、実現に全力をつくしています。

- 過剰在庫を政府が買い取り、市場から隔離する
- 米を、コロナ禍で苦しむ国民、学生などに大規模に供給する仕組みを創設する
- 米の需給対策を農家や流通業者におしつけるのではなく、国が責任を果たす
- ミニマム・アクセス米の輸入を中止する
- 転作に伴う補助金は、主食用米にみあう単価にする
- 農業者戸別所得補償制度を復活させる



国産米には過去最大の減産を強いながら、需要の1割に及ぶ77万トンもの米輸入を続ける——これほど露骨な米・水田つぶしがあるでしょうか。おいしい国産米を食べ続けたいという消費者の願いも危うくします。こんな無責任な自公政権にきびしい審判を下し、米と水田を守る政治を実現しようではありませんか。

### 自公政権

**国産米には史上最大の減産  
外米は大量輸入を継続**

米価暴落を招いた過剰在庫は、昨年来のコロナ禍が原因です。米生産者には何の責任もありません。ところが自公政権がやってきたのは、農家や関係者の声には一切耳を貸さず、生産者の「自己責任」による過去最大の減反拡大(36万トンの押し付け)でした。それがほぼ達成されたにもかかわらず、コロナ危機が長引き、米の過剰在庫は解消どころか積みあがる一方です。このままでは21年産にとどまらず22年産の米価まで暴落しかねません。

### 過剰米

**コロナ禍が原因  
農民に責任はない**

### 全国知事会も要望

「米の需給環境の改善への取組は生産者、関係団体および自治体だけでは限界があるため備蓄米の買入数量を拡充すること」(22年度国の予算・施策に関する提案・要望(6月)より)

歯止めがかけられない米価の大暴落。出来秋に農協が農家に支払う概算金で1億1千万円を下回る銘柄が続出。なかには前年の半値以下という銘柄も。生産費を大きく下回る異常事態です。このままでは米作りも地域経済も崩壊しかねません。  
「過剰米を市場から切り離せ」「再生産可能な米価を——農家の心からの叫びではないでしょうか。この声にこたえることこそ政府の責任です。」

**「いそのままでは米が  
作れなくなる！」**

## 9月1日から、学校がはじまりました。

- ◎ ところが、八幡小学校では正門付近での工事がつづいていて、近所の方から心配の声が届きました。
- ◎ 夏休み中に終了予定、校庭に雨水を一時ためておくための、雨水流出抑制整備の

工事がおこなわれていましたが、8月下旬には雨の日が続いたため、工事が遅れてしまいました。現在、児童の登校は裏門からですが、工事はもうすぐ完了します。

## 旧赤羽台東小では...

- ◎ いよいよ校舎の解体作業です。
- ◎ その西側には、東洋大学の体育館や食堂などの建設がすすめられています。
- ◎ この間の通路は、これから区道として整備されます。

お米はいのちです。  
**日本の米、農業を守りましょ。**  
世界の流れは、小規模・家族農業への支援です。

2021.9.9  
「さくら」  
No.1826